

2021年1月10日第2主日

Chofu Christ Church

礼拝式次第

注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 2	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	

聖書 ルツ記3：1～5 (p378)
 説教 「積極的行動の決断」
 園 謙慈 牧師

一斉祈禱		
献金	新聖歌 256	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

報告

●来週のメッセージ

- 【聖書】 ルツ記4：1～10 (p380)
- 【主題】 「人生に転機が訪れる時」
- 【説教】 園 謙慈 牧師
- 【新聖歌】 18 429

今週の聖句

《皆いたしましよ》
 「ルツはしゅうとめに言った、
 『あなたのおっしゃることを
 皆いたしましよ。』」
 ルツ記 3章5節

●本日の礼拝後の予定

○

●今週の予定

○聖書通読 11日(月)～17日(日)
 申命記 19-25章

○祈禱会 14日(木) 休会

●1/17日(日)の予定

○主日祈禱 — 賛美タイム —
 ○主日礼拝式[自主礼拝] 11：00
 ～録音のため～

礼拝式説教要約 【新年は出会いのチャンス】 ルツ記2：1～7

悲嘆に暮れ、全てを失った人は、何をしたら良いのか。それは、小さな事から始めていくことである。2節「どうぞ、畑に行かせ…落ち穂を拾い集めたい」…今で言えば、最低賃金の仕事を進んで始めたという事である。悲しみや苦しみに出会った人が、居直る、乱暴に振舞う、依存的な行為に流されてしまう…。だから小さな事から始めていくことがとても大切。小さなレンガを一つずつ積み上げていこう。あなたにとって、小さな事とは何か…?

3節「はからずも」、新共同訳「たまたま」、4節では「その時」とある。なにげなくルツが立ち寄った畑が、ナオミの夫の親戚で、ナオミの土地を買い戻せる資産家であった。偶然なのか。神の愛と配慮に裏打ちされた「偶然」に囲まれて私たちは日々生かされている。主が今、明らかに導いておられる事があるだろうか?あなたにとっての「はからずも」の体験を良く見つめ、主の導きにお気づきいただきたい。人生の方向性が示されているかも…。

ボアズはルツに話しかけ、この畑で続けて働くようにと勧めた。ルツは、外国人である自分への破格の好意に驚き、理由を尋ねた。すると、11節、「あなたの夫が死んでこのかた、あなたが姑に尽くしたこと、皆私に聞こえた」。隠れた

行為は、結局人に知られることになる。隠れた良い行為には主の報いが訪れる。主の御手と、ボアズの指示により、ルツは1エバ(23 リットル)の大麦を抱えて帰宅することになった。あなたの隠れた行為はいつか人に知られるだろう。あなたの生き方が周囲にどんな影響を与えるだろうか?

ルツ記の世界と現代の私たちには幾つかの共通点がある。①超自然的な奇跡が見受けられない。②際立った信仰者が登場しない。③神が人に直接声をかけない。けれども、神は確かに生きて働いておられる。それで、ルツの物語は私たちにとっても身近なものとなっている。ナオミは、偶然と見える出来事の背後に主の御手があると理解し、主を賛美し、ボアズへの祝福を祈った。◎あなたも、あなた自身のルツ記を書き表し、小さな一歩を踏み出して行こう。神が導かれる出会いのチャンスをしっかりと掴もう (詩篇 91：4)。